地域網の高度化に対応 4/5/6-11G-150M-LE方式

Compatibility with advanced local networks: 4/5/6/11G-150M-LE system (since 1997)

地域系伝送路では、信頼性の向上のため、光ファイバを基調として主な 幹線面や支線面のループ化が進められてきた。しかし、社会的地理的 条件から光ファイバによるループ化が困難で、単一伝送路となっている 区間では、災害などによる光ファイバの断線が大規模な故障の要因となる。 このような状況から生まれた無線システムへの需要に応えて 開発されたのが、経済性を追求したこの方式である。

4/5/6/11**G**-150**M**-**LEの概要** 小容量タイプと大容量タイプがある。

Overview of 4/5/5/11G-150M-LE: Small- and large-capacity types are available.

3 1 3 31		
	150M-LE無線方式	
	中容量タイプ	小容量タイプ
 周波数帯	4 / 5 / 6 / 11GHz帯	
 伝送容量	156Mbps / システム	
システム数	最大16システム	最大2システム
	16値直交振幅変調(無線クロック 41.8329MHz)	
送信出力	33dBm/23dBm/22dBm	23dBm/22dBm
———————— 雑音指数	4.0dB以下	
固定劣化	2.5dB	
中継距離	25km(35km:SD受信時)	15km
補償機能	トランスパーサル等化器、交差偏波間干渉補償器 謝り訂正(BCH2重)、SD(スペースダイバーシチ)受信	
インターフェース種別	150(155.52)M、50(51.84)M、32(32.768)M、6(6.312)M / 局内・局間	
周波数配置	60MHz コチャネル配置	
電源種別	DC-48V	
設置形態	屋内設置	屋内設置

